



東海/宗教史研究コンソシアム

The Tokai Consortium for Religious History

東海地方で活動している研究者が中心となって、日本宗教史について議論し切磋琢磨していく研究会です。お住まい、研究の対象となる地域が東海地方でなくても、どなたでもご参加いただけます。

2026年3月28日(土) 13:00~17:40

プログラム

※発表時間は40分、質疑応答は20分

- 13:10-14:10 吉田一彦 (名古屋市立大学)
『日本霊異記』における「信心」と「不信」
- 14:10-15:10 老泉量 (同朋大学)
戦国期木曾三川流域の本願寺門徒
- 15:30-16:30 西田彰一 (国際日本文化研究センター)
海老名弾正と笈克彦——「日本的基督教」をめぐる関係性
- 16:30-17:30 守屋友江 (南山宗教文化研究所)
偏向か戦略的誤読か——鈴木大拙の神道観の課題と意義

会場

南山大学 Q 棟 6 階 Q606 教室、Zoom

登録方法

QRコードあるいは以下の URL から参加登録をお願いします。

<https://forms.gle/RKsAjnZC5jXgybej9>



登録完了後、登録のアドレスに会場案内と Zoom の URL が送信されます。直前のご案内は致しませんので、ご注意ください。

お問合せ先

tokai.shukyo(at)gmail.com (at) を @ に変更してお送りください。

